『PCA ソフト』を運用しているサーバーの入れ替えについて

◆EasyNetwork・SQL 版をご利用の場合

(画面例はすべて「PCA 会計 DX EasyNetwork」を使用しています。)

『PCA ソフト』を運用しているパソコンの入れ替えについて、以下の【操作手順】を参考に実行してください。

なお、操作を行う前に必ず≪事前の確認事項≫をご確認ください。

≪事前の確認事項≫

- ■新しいパソコンで Windows Update を行い Windows や Office などの更新プログラムをインストール して、コンピューターを最新の状態にしてください。
- ■ホームページからダウンロードした『PCA ソフト』にはデータベース(SQL)が含まれておりません。 お手元に届いているプログラムディスク(DVD)からデータベース(SQL)をインストールしてくだ さい。

なお、

<u>プログラムディスク (DVD) が古いパソコンのリビジョンより低い場合は、

同じリビジョン (または、

上位のリビジョン) へアップデートする必要があります。</u>

- ■会計事務所等、他社とバックアップデータのやり取りをされていて、古いパソコンで確認したリビジョンより上位のリビジョンをインストールした場合は、やり取りをされている会社でも上位のリビジョンにアップデートする必要がありますので、ご注意ください。
- ■「オプション製品」「ソリューション製品」などをご利用の場合は、該当製品のインストールが必要になりますので、事前に PCA 販売パートナー、ソフトメーカー、サポートセンターのいずれかに操作手順についてご確認ください。
- ■新サーバーにインストールした『PCA ソフト』が、旧サーバーのリビジョンより上位の場合は、クラ イアントの『PCA ソフト』を新サーバーと同じリビジョンにする必要があります。

≪操作の流れ≫

- 1. 旧サーバーで『PCA ソフト』のバージョンを確認します。
- 2. 旧サーバーで [システムユーザーの登録] 内容を確認します。
- 3. 旧サーバーで「データ領域の一括バックアップ」を実行します。
- 4. 新サーバーでデータベース (SQL) と『PCA ソフト』をインストールします。
- 5. 新サーバーで【2.】と同じ内容を[システムユーザーの登録]に登録します。
- 6. 新サーバーで「データ領域の一括リカバリ」を実行します。
- 7. 新サーバーでファイアウォールへの例外設定を行います。
- 8. 各クライアントパソコンで『PCA ソフト』の接続先変更します。

【操作手順】

1. 旧サーバーで『PCA ソフト』のバージョンを確認

①『PCA ソフト』を起動し、ツールバーの「(PCA) バージョン」ボタンをクリックしてバージョンと リビジョンを確認してください。確認後[OK] ボタンをクリックします。

パージョン情報	×
PCA会計DX EasyNetwork	
バージョン: 1.0	アドイン(<u>A</u>)
リビジョン: 3.00	
ビルド番号: 0705	
サービスプログラム:	
製造番号:1	
ライセンス: 2クライアント	
ピー・シー・エー株式	会社 ホームページ
Copyright (C) 2017 PCA Corp. All Rights Reserved.	OK

2. 旧サーバーで [システムユーザーの登録] 内容を確認

 ②「セキュリティ」ー「システムユーザーの登録」で[ユーザーID][ユーザー名][ユーザー略称][ユ ーザーレベル]を確認します。
 同じ[ユーザーID]等を新しいサーバーで設定する必要がありますので、内容を控えていただくか、
 以下の操作手順を参考に汎用データを作成します。

なお、ここで控えた内容(または、汎用データ)は、【5.】で登録します。作成した汎用データは、 共有フォルダなどに移動し、新サーバーで参照できるようにしてください。

【「システムユーザーの登録」で汎用データを作成する方法】 ※アプリケーション認証方法が [OS 認証] の場合は、事前にサポートセンターまでご連絡ください。 [独自認証] の場合のみ、以下の操作にお進みください。

[印刷等] ボタンをクリックし、「システムユーザー登録リスト」を起動して、汎用データを出力します。



3. 旧サーバーで「データ領域の一括バックアップ」を実行

①「ファイル」ー「データ領域の一括バックアップ」を起動します。

② [バックアップ対象のデータ領域] が表示されますので、[全選択] ボタンをクリックし、全ての領 域にチェックを付けます。

	👂 データ領域の一指	舌バックアップ			– 🗆 🗙
	ファイル(E) 編集((E) 設定(S) 表示(V)	ヘルプ(<u>H</u>)		
	図 ⇒ 閉じる 実行 ∧	◎ Nレプ			
	バックアップゔ	対象のデータ領域(<u>A</u>) — ————————————————————			
	コード	会社名	会計期間	決算期数	データベース
	☑ 0001 ☑ 0001 ☑ 0001 ☑ 0001	富士見商事(株) 富士見商事(株) 富士見商事(株) PCA商事株式会社	2015/04/01~2016/03/31 2016/04/01~2017/03/31 2017/04/01~2018/03/31 2016/04/01~2017/03/31	第5期 第6期 第7期 第40期	P20V01C001AC0 P20V01C001AC0 P20V01C001AC0 P20V01C001AC0
		P C A 曲 争 株式 会社	2016/04/01~2017/03/31	弟40期	PZUVUTCUUTACI
	<				>
	全選択(8)	全解除(<u>C</u>)	🕕 他のユーザーが利用中のデー	タ領域はバックア、	ップできません。
	バックアップタ	もフォルダ(<u>I</u>) E:¥バック	フアップ		
	□ バックアッ:	ブデータをパスワードで	暗号化する(<u>P</u>)	空ぎ容量:	OMB
3[/	ヾックアップ	先フォルダ]の 🎽	をクリックすると、[フ・		
オル	ダ参照]画面	が表示されますの)で、保存先フォルダを	F9 F10	F11 F12
指定 USB ルダ いま	します。新し ドライブなど 面例では、 E を作成し、[<i>1</i> す。	ルパソコンにデー どに保存することな ドライブに [バッ ドックアップ先フォ	-タを移動しますので、 – をお勧めします。 › クアップ] というフォ ォルダ] として指定して		

④ [実行] ボタンをクリックし、以下のメッセージは [はい] をクリックし、完了のメッセージが表示 されるまでお待ちください。

データ領域の一括バックアップ	×
● 括バックアップを開始してよろしいですか?	
□ 以後、このメッセージを表示しない。(A) (はい(Y) いいえ(N)	
テーク領域の一括ハックアック	
● ● 括バックアップが正常に完了しました。	
ОК	

完了後、『PCA ソフト』を終了します。

4. 新サーバーでデータベース(SQL)と『PCA ソフト』をインストール

インストールの操作手順については、『PCADX シリーズ』セットアップ説明書、『PCAX シリーズ』セットアップ説明書を参考に実行してください。

【事前にご用意していただくプログラム等】

EasyNetwork 版	SQL 版
『PCA ソフト』プログラムディスク(DVD)	データベース (DVD)
『PCA ソフト』製造番号	『PCA ソフト』プログラムディズク(DVD)
	『PCA ソフト』製造番号
	『PCA ソフト』ライセンスキーカード

【インストール後のご注意】

『PCA ソフト』のプログラムディスク(DVD)が【1.】で確認したバージョンより低い場合は、以下の 操作手順を参考にアップデートしてください。

プログラムディスク(DVD)が【1.】と同じバージョンまたは、上位の新しいバージョンの場合は、 以下の操作を行う必要はありません。【5.】へお進みください。

①PCA ホームページより最新のプログラム、必要に応じてマニュアルをダウンロードします(製造番号・電話番号が必要です)。

https://ssl.pca.co.jp/vol6_soft_download/mailTopMenu.asp

- ②ダウンロードしたプログラムファイルをローカルドライブに保存し、実行すると自動的にセットアップウィザードが起動します。
- ③プログラムのアップデートを実行します。
- ④アップデート完了後に「システム領域の作成・更新」が表示される場合は、ウィザード画面に従って 実行してください。

5. 新サーバーで【2.】と同じ内容を [システムユーザーの登録] に登録

『PCA ソフト』を起動すると、「ユーザー登録のお願い」画面が表示されます。
 [「PCA 認証コード」の取得]ボタンから、[PCA 認証コード申請用キー(10桁)]を確認し、認証コード発行 URL(<u>https://ssl.pca.co.jp/kg/</u>)より「PCA 認証コード」を取得し、登録してください。

ユーザー登録のお願い
この度は、ピー・シー・エー製品をご購入(いただき)誠にありがとうございます。 弊社では、お客様に安心して製品をご利用いただなかに、ユーザー登録をお願いしております。 ユーザー登録していただくとだより、 ・製品の文氏に関するご案内 ・サスートダ アシンテナンス終了に関するご案内 など、ピーッ・エー製品に関する情報をご提供させていただきます。 <尻にご登録いただいている場合> 水タンを押して「POAR2証コード」を取得していただき、下の欄にこ入力(ださい。
31日以内にPOA認証コードをご入力ください。 期限までに入力されない場合、POAソフトが起動できなくなります。
<こ室球が必済みではいゆ音> ユーザー室鉄には下起の方法があります。いずれかの方法でご意読をお願いいたします。 ・インターネットに接続されているパソコンで、下記のURLより登録
<u>http://pca.lp/touroku/</u> ・製品に同梱の「PCAソフトご愛用者カード」に必要事項を記入してFAX
今後ともピー・シー・エー製品をご愛顧いただけますようお願い申し上げます。
統行(F5) 統了

②「データ領域の作成」が表示されますので[会社名][フリガナ]を入力し、[実行]ボタンをクリックします。

 デーク領域の作成 金社核銀(µ)・ コード 会社名 フルが+ 	0001 テスト領域 72N/30/4	ここで作成するデータ領域は、 仮のデータ領域になりますの で、[テスト領域] と入力してい ます。
会計年度(<u>I</u>): 会計期間 決算期数 使用する暦(<u>C</u>)	平成 29年 4月 1日 ✓ ~ 平成 3 1 ○西暦 ● 和暦	0年 3月 31日 🗸
部門管理(B) 勘定科目(<u>K</u>): コード桁数 最大コード桁数 O詰め	 管理しない ○ 全科目 ○ 損益 93桁 ○ 4桁 3 回 0:無 ∨ 	計算書科目 現 金
半角40文字以内で入力してく	実行(F5) キャ	ンセル ヘルプ(F1)

③「セキュリティ」-「システムユーザーの登録」を起動し、【2.】で確認した[ユーザーID][ユーザ -名][ユーザー略称]を登録します。

手動で登録する場合は、[新規]ボタンをクリックし、[ユーザーID]など登録してください。 旧サーバーで作成した汎用データを取り込む場合、ここでの操作は行わず、④へお進みください。

🔊 システムユーザー(の登録			-	· 🗆	×
ファイル(<u>F</u>) 編集	[(<u>E</u>) 表示(⊻) ^	ルプ(<u>H</u>)				
図 ■ 閉じる 印刷等	C 1	□ □	(2)∧ルプ			
ユーザーID	ユーザー名	ユーザーレベル	有効	初回登録日時	更新日時	Ŧ
kanri_dx	管理者DX	システム管理者	0	2018/10/15 18:05:01	2019/07,	/01 13

④「システムユーザーの登録」画面にある[一括新規]ボタンをクリックし、[一括新規登録の入力条件]を起動します。

🎒 システムユーザーの登録	– 🗆 X
ファイル(<u>E</u>) 編集(<u>E</u>) 表示(<u>V</u>) ヘルプ(<u>H</u>)	
図 日本 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	
ユーザーID ユーザー名 ユーザーレベル 有効 初[回登録日時 更新日時
kanri_dx 管理者DX システム管理者 〇 201	8/10/15 18:05:01 2019/07/01 13
一括新規登録の入力条件	[汎用データから読み込む] にチェッ クをつけ、[ファイルパス] [データ形
○ 直接入力する(1)	*]「文字つード」を設定し 「法定」
- ○ 御のシリーブ制具で登録されたユーザーから遅れする(8)	ボタンをクロックしてください
	パランセンシンシンしてくたらい。
● 汎用データから読み込む(<u>R</u>)	
- ファイルパス(P) C:¥Users¥miki¥Desktop¥システムユー	- ザー .txt
- <u>テータ形式(A)</u> 1:カンマ区切り(CSV形式) ✓	-
- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	5) キャンセル ヘルプ(F1)
260文字未満で入力します。ファイルのドロップでパスを自動入力できます。	

⑤システムユーザーの一覧が表示されますので、登録するユーザーID にチェックをつけ、[一括登録] ボタンをクリックします。



完了のメッセージが表示されましたら、[OK] ボタンをクリックしてください。

【補足】

自動で設定されたパスワードは、各クライアントの初回起動時に必要になりますので、保存したファイルを参照し、パスワードをご確認ください。 詳しくは、【8.】でご説明いたします。

6. 新サーバーで「データ領域の一括リカバリ」を実行

①「ファイル」ー「データ領域の一括リカバリ」を起動します。

🖗 データ領域の一括リカパリ	– 🗆 🗙
ファイル(E) 編集(E) 設 (5) 示(V) ヘルブ(出)	
	2
バックアップ元フォルダ(I) E:¥バックアップ	
リカバリするデータ	4
会社コード 会社名 会計期間 決算期数 バックアップ日時	リカバリ先
 図 20101 富士見商 2015/04/01~2016/03/31 第5期 2017/12/13(水) 16: 図 20001 富士見商 2016/04/01~2017/03/31 第6期 2017/12/13(水) 16: 図 20001 富士見商 2017/04/01~2018/03/31 第7期 2017/12/13(水) 16: 図 20001 PCA商 2016/04/01~2017/03/31 第40期 2017/12/13(水) 16: P A 商 2017/04/01~2018/03/31 第41期 2017/12/13(水) 16: 	49:41 新規領域 49:45 新規領域 49:43 新規領域 49:53 新規領域 49:56 新規領域
< <p>全選択(D) 全解除(C) ① 他のユーザーが利用中のデータ領域にはリカバリできません。</p>	> リカバリ先変更(<u>M</u>)
リカバリ先詳細:	
項目 値 コード 会社名 会計期間 決算期数 データベース バージョン	
F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10	F11 F12

- ② バックアップデータが入っているフォルダを入力、または[]」ボタンをクリックして選択します。
- ③ [全選択] ボタンをクリックし、全てのデータ領域にチェックを付けます。
- ④ リカバリ先は、[新規領域] が自動表示されます。
- ⑤ ツールバーの [実行] ボタンをクリックすると、バックアップデータがリカバリされます。 リカバリ完了後、必ず、仕訳データや残高等の確認をお願いします。

【補足】

リカバリ完了後、以下のようなメッセージが表示される場合があります。

ここでは、〔(会社コード)0001(会社名)テスト2 第101期〕の「会社基本情報の登録」で〔前年度 領域〕を再設定するようメッセージが表示されています。

リカバリは完了していますので、メッセージを閉じ、「一括リカバリ」を終了します。

テータ領域の)一括リカバリ ×
<u> </u>	バックアップデータの前年度領域に設定されている領域が確認できませんでした。 以下の領域は「会社基本情報の登録」で前年度領域を再設定してください。 '0001 テスト2 第101期 詳細は以下の場所にログファイルとして出力しましたので、そちらを参照してください。 C-¥ProgramData¥PCA¥Acc20¥Log¥一括リカパリ_20191129151423.txt ログファイルを確認しますか?
	(\$L.V(Y) (V.V.Ž(<u>N</u>)

次に、「データ領域の選択」で〔(会社コード)0001(会社名)テスト2 第101期〕を選択し、「会社 基本情報の登録」の〔前年度領域〕の〔領域の選択〕から前期データ領域(第100期)を選択してくだ さい。ログファイルに複数のデータ領域が表示されている場合は、データ領域ごとに〔前年度領域〕を 設定する必要があります。

7. 新サーバーでファイアウォールへの例外設定

新サーバーでファイアウォールを有効にしている場合、「SQL Server」「SQL Server Browser」をファイアウォールの例外に追加する必要があります。

- ①「スタート」-「Windows システムツール」-「コントロールパネル」を起動します。
- ②「システムとセキュリティ」-「Windows (Defender) ファイアウォール」を選択し、[Windows (Defender) ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可] をクリックします。
- ③ [別のプログラムの許可] ボタンから、「アプリの追加」画面を起動し、[参照] ボタンから「ファイル名」に「SQLServer」がインストールされているフォルダとファイル名を指定します。

データベース(SQL)のバージョンにより、既定値が変わりますので、下記の内容を参考に 「sqlservr.exe」「sqlbrowser.exe」をそれぞれ指定してください。 下線部分は、「SQL Server」セットアップ時に指定したインスタンス名です。 ※「Windows」の 64 ビット版をご利用の場合は、下記の「Program Files」が「Program Files (x86)」 になることがあります。 ※下記"%:"はインストール先ドライブになります。例)c:

≪SQL Server 2014 の場合≫

%:¥Program Files¥Microsoft SQL Server¥MSSQL12.<u>PCADB</u>¥MSSQL¥Binn¥sqlservr.exe %:¥Program Files¥Microsoft SQL Server¥100¥Shared¥sqlbrowser.exe、または %:¥Program Files¥Microsoft SQL Server¥90¥Shared¥sqlbrowser.exe

≪SQL Server 2012 の場合≫

%:¥Program Files¥Microsoft SQL Server¥MSSQL11.<u>PCADB</u>¥MSSQL¥Binn¥sqlservr.exe %:¥Program Files¥Microsoft SQL Server¥100¥Shared¥sqlbrowser.exe、または %:¥Program Files¥Microsoft SQL Server¥90¥Shared¥sqlbrowser.exe

🝻 許可されたアプリ					\sim	
← → < ↑	追加さ 「sqlse されま	れた ervr.e す。	「sqlbr exe」は	rowsei このよ	r.exe」 こうに	と 表示
計可されたアフリおよびホートを追加、変更、大には削除するに	み [設定の変更]	279770	A9.		_	
アプリに通信を許可する危険性の詳細)設定の変更	(<u>N</u>)	
許可されたアプリおよび機能(A):						
		1241.451		10-111 B		
名前		FX12	J51^-F	ハノリック	^	
SNMP 1597						
SQL Browser Service EXE						
SQL Server Windows NT - 64 Bit						
SQL Server Windows NI - 64 Bit						
✓ Irend Micro OfficeScan Listener						
WI-FI DIRECT #7F9=77#%				¥	~	
			OK	キャン	セル	

8. 各クライアントパソコンで『PCA ソフト』の接続先変更

クライアントパソコンで新サーバーへ接続できるように『PCA ソフト』の接続先の変更を行います。

【注意】

【4.】で新サーバーにインストールした『PCA ソフト』が、旧サーバーのリビジョンより上位の場合は、 クライアントの『PCA ソフト』を新サーバーと同じリビジョンにする必要があります。 クライアントで『PCA ソフト』のアップデートを実行し、以下の操作を実行してください。

 「スタート」-「PCA ソフト」-「サポートユーティリティ」- [データベースサーバー接続設定] 画面を起動します。

		/	[サーバー名] を	旧サーバー名	
📦 サポートユーティリティ — 🗆 🗙			から新サーバーの	のマシン名に	
			変更します。		
データベースサーバー接続設定			文文での了。 心西た坦今け 「	ריים ביים	
				1 7 7 9 7 7	
環境情報の取得			名の変更」でイン	スタンス名も	
	データベースサーバー接続設定		変更することがて	[*] きます。	
プロキシ接続設定		L			
	(1) 接続先のデー	-タベースサーバーを設	定してください。		
データペースユーザーの登録					
	サーバー名(<u>S</u>) 第	新サーバーのマシン名			
管理者ユーザーの復旧	インスタンス名(1) F				
			インスタンス名の変更(<u>O</u>)		
データベースのアタッチ(データファイルの結びつけ)					
	ログイン(し):				
データベースのデタッチ(データファイルの切り難し)	認証	SQL Server 認証	~		
	ログイン名 F	PCA_Administrator			
バックアップテータの復号化	パスワード・・・・	*****	******		
			初期設定に戻す(<u>R</u>)		
印刷の高速化	▲ 通営元付ロガイル	と20世紀空から応重する	い心亜什ちわません		
		「利用な正力の友文9~	シビタはのりょせん。		
システム領域情報の削除	この内容を変更す 場合は「初期語	ることによってデータベー 定に戻す]を実行してく	·スへの接続ができなくなった ださい。		
			2200		
連動エディション設定	接続テスト(T)		設定(F5) キャンセル		
		L			
パーション(点) 閉じる(区)	全角31文字(半角63文字)	以内で入力してください。			
		▶ [接続]	テスト] ボタンを	クリックし、接続	売テ
		フトが	むかすステレ友確	図し,キオ	
		へいり	ぬりりつしして唯	心しみょ。	

設定が終わりましたら、[設定]ボタンをクリックし、「サポートユーティリティ」を閉じます。

②『PCA ソフト』を起動し、使用する領域を選択の上、ご利用ください。

【補足】

【5.】の操作で、システムユーザーを汎用データで取り込み、自動で設定されたパスワードで起動する と、初回起動時にパスワード変更画面が表示されます。自動設定されたパスワードから覚えやすいパス ワードに変更してください。

PCA会計D X システムB ×	パスワードの変更 ×		PCA会計 D X システムB	×
▲ ログオン時に新しいパスワードへの変更が必要です。	ユーザーID 新しいパスワード 新しいパスワードの確認入力	dx_user1 **** ****	() パスワードは変更され	ました。
ОК	半角16文字以内で入力してください。	変更(F5) キャンセル	C	Ж